News Release

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

平成２０年１０月２１日
経　済　産　業　省

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　　４件
（うち石油ふろがま２件、ガスこんろ（都市ガス用）１件、
屋外式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　　２件
（うち電気洗濯乾燥機１件、除湿機１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　　３件
（うちテレビ（薄型）１件、電気衣類乾燥機１件、電気冷凍庫１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件　　１件
（うち電気冷蔵庫１件）

※詳細は別紙のとおりです。

５．留意事項
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項
(1)日本サムスン株式会社が輸入・販売した電気洗濯乾燥機（管理番号 A200800567）
①事故の概要
日本サムスン株式会社が輸入・販売した電気洗濯乾燥機において、基板上の制御部品が破壊され、別の部品（抵抗）に過電圧・電流がかかり、基板が発熱、焼損する事故（拡大被害なし、人的被害なし）が１件発生しました。
日本サムスン株式会社では、今後も同様の事故が発生するおそれがあるとして、対象製品について、改善対策済みの制御基板へと無償で交換することとし、本日、

同社ホームページに情報を掲載するとともに、顧客に対し、ダイレクトメールを発送することとしています。

②対象製品

型　式　名	販　売　時　期	対象台数
SW-D7R1	2003年10月～2006年11月	466台

③事業者の対応

対象製品の設置先に訪問し、対象製品の制御基板を、改善対策済みの制御基板へと無償にて交換を行う。

改善対策は、制御基板内部の難燃性を高め制御基板の焼損を起こりにくくするものです。

④事業者の告知

・ホームページ掲載（１０月２１日）
・顧客へのダイレクトメールの発送（１０月２８日）

⑤消費者への注意喚起

消費者の皆様におかれましては、対象製品を使用されている際には、直ちに使用を中止していただき、事業者にご連絡ください。

（日本サムスン株式会社の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－３２７－５２７
受付時間：９時～１７時（土・日・祝日を除く）
サポート情報の詳細掲載ウェブサイト
http://www.samsung.com/jp/index.htm

(2)株式会社長府製作所が製造した石油ふろがま（管理番号 A200800716）

（事業者は、石油ふろがま及び追焚付石油給湯器として告知）

①事故事象及び再発防止策について

株式会社長府製作所が製造した石油給湯機付ふろがまの一部において、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクター(空焚き防止装置を働かせないようにし、他の装置の作動点検をするもの）を修理・点検後に外し忘れたため、誤って浴槽に水がない状態で空焚き運転を行った場合に、空焚き防止装置が作動せずに、火災事故及び本体焼損事故が発生しております。

このため、同社は点検用コネクターが付属されている全ての機種について、平成１９年７月２８日に新聞社告を掲載し、注意喚起行うとともに、販売店・サービス店を通じ、チラシやポスターによる改修の呼びかけを行う等、対象製品について無償点検・改修を実施しています。

改修対象台数７９２，９６７台
改修率　　１８．６％（平成２０年１０月１４日現在）

②対象機種等

品　　目	機　　種　　名	製 造 期 間	対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N　※ (ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-71K、BM-71KT) (ｾｯﾄ型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	1984. 7 ～ 1991. 9	243,420
	JPS-T3、JPK-N3	1991. 8 ～ 2001. 9	257,603
	CK-8、CK-8E	1985. 1 ～ 1992. 5	23,815
	CK-9、CK-9E	1985.11 ～ 1987. 7	3,840
	CK-10、CK-10S	1986.12 ～ 2001. 9	54,181
	CK-11、CK-11S	1987. 4 ～ 1999.10	111,085
	小　　計		693,944
追焚付石油給湯器	JIB-T	1984.11 ～ 1988. 1	3,150
	JIB-2T	1984.10 ～ 1988. 7	9,093
	JIB-4	1983. 4 ～ 1984. 8	4,323
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	1983.11 ～ 1986. 7	12,990
	JIB-6N、 JIB-6NE、 JIB-6NEG、JIB-6NS、 JIB-6NSG、 JIB-6EA、JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	1986. 3 ～ 1988. 4	30,333
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、JIB-7SG	1987.12 ～ 1991.12	39,134
	小　　計		99,023
合　　計			792,967

※印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

③消費者への注意喚起

該当機種の製品を使用している消費者の方々におかれましては、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、早急に、株式会社長府製作所が設ける下記のフリーダイヤルにご連絡ください。

（株式会社長府製作所の問い合わせ先）
フリーダイヤル：０１２０－９１１－８７０
受付時間：９時～１８時（土・日・祝日を除く）
ホームページ：http://www.chofu.co.jp/

(3)リンナイ株式会社が製造したガスこんろ（都市ガス用）（管理番号 A200800718）

①事故事象及び再発防止策について

リンナイ株式会社が製造・販売していたシステムキッチン用組込型こんろの一部機種において、器具栓内部のガスを開閉する部品（閉子）に連動する作業軸と作業軸を支えるＯリングに不具合があり、こんろの点火操作後、こんろ器具栓より微量のガスが漏れ、こんろの炎より着火し、樹脂製ツマミの一部分を焦がす恐れがあります。

製造事業者であるリンナイ株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成９年２月１３日、平成９年８月２１日に再社告を行った他、ＨＰにリコール情報を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。

改修対象台数：７８，２８０台
（平成元年６月から平成２年９月までに製造されたもの）
改修率：　９１．７％（平成２０年９月３０日現在）

②対象機種等

・システムキッチン用組込型こんろ（販売会社ブランド製品を含む）

ブランド	型　式　名
リンナイ	RBG-20D、30D、35D、30DV、40D、 RBR-310CD、310CDV、310ED、310EDV、 RBR-350CD、350CDV、350ED、350EDV、 RBR-305ED、 RBR-410CD、410ED、450CD、450ED
サンウエーブ	SB-3G-3、4G-4、3SC-1、3SE-1、 3BE-1、4BC-1、4BE-1
クリナップ	3CT-GK、GS、1C、1D、5D、5DW、 4CT-GC
ミカド	MBG-30DV
ボッシュ	GCR-30GN、40GN、40GNW、 GHR-40GN、40GNW、40MN、40MNW

③消費者への注意喚起

当該製品を使用している消費者の方々で、製造・販売事業者の行う改修を受けておられない方は、下記フリーダイヤルに速やかにご連絡ください。

（リンナイ株式会社の問い合わせ先）

フリーダイヤル：０１２０－０５４－３２１

受付時間：９時～１９時（平日）

９時～１７時（土・日・祝日）

ホームページ：http://www.rinnai.co.jp/

(4)株式会社ノーリツが製造した屋外式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）

（管理番号 A200800722）

①事故事象及び再発防止策について

供給ガス圧の変動を調整する部品（ガスガバナ）の設計不良から、長期間使用による劣化のためガス圧調整のためのゴム膜（ダイヤフラム）に亀裂、シール面の脱落が生じ、ガスが漏れ、そのガスに引火し、出火する可能性があります。これまでの事象は、器具内の配線を焼損し、安全装置が働きガスが遮断され、自己消火しているものです。製造事業者である株式会社ノーリツでは、平成１９年６月９日に新聞社告、平成２０年３月１７日に再社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品について改修を実施しております。

改修対象台数　　４４０，７３８台

改修率　　１８．８％（平成２０年１０月１７日現在）

②対象製品

機種名	販売期間	販売台数
ＧＲＱ－１６１シリーズ	89 年８月～ 94 年２月	137,626
ＧＲＱ－２０１シリーズ	89 年８月～ 94 年３月	129,342
ＧＲＱ－１６２シリーズ	89 年 12 月～ 94 年５月	135,170
ＧＲＱ－１６３シリーズ	93 年８月～ 94 年５月	9,259
ＧＲＱ－２０３シリーズ	93 年８月～ 94 年５月	26,210
ＧＲＱ－２０４シリーズ	93 年８月～ 94 年５月	3,131
合　　計		440,738

注）上記販売台数には、日立ハウステック分（9,775 台）、東京ガス分（17,515 台）、大阪ガス分（4,493 台）、東邦ガス分（2,284 台）、西部ガス分（4,223 台）、北海道ガス分（155 台）が含まれます。

③消費者への注意喚起

当該製品（同様の機構を有する製品を含む）を使用している消費者の方々は、同社の下記フリーダイヤルにご連絡ください。なお、㈱ノーリツブランドのほか、日立化成工業㈱（現、㈱日立ハウステック）ブランド、東京ガス㈱ブランド、大阪ガス㈱ブランド、東邦ガス㈱ブランド、西部ガス㈱ブランド及び北海道ガス㈱ブランドの製品もあります。

（株式会社ノーリツ、東邦ガス株式会社、西部ガス株式会社、北海道ガス株式会社の問い合わせ先）
０１２０－２５７－０２６
受付時間：９時～１９時（平日）
９時～１７時（土・日・祝日）
（株）ノーリツホームページ：http://www.noritz.co.jp/
（株式会社日立ハウステック株式会社の問い合わせ先）
０１２０－５５１－６５４
受付時間：９時～１９時（平日）
９時～１７時３０分（土・日・祝日）
ホームページ：http://www.hitachi-ht.com/
（東京ガス株式会社の問い合わせ先）
０１２０－１５６－００４
受付時間：９時～１９時（平日）
９時～１７時（日・祝日）
ホームページ：http://www.tokyo-gas.co.jp/
（大阪ガス株式会社の問い合わせ先）
０１２０－０－９４８１７
受付時間：９時～１９時（平日）
９時～１７時（日・祝日）
ホームページ：http://www.osakagas.co.jp/index.html

（本発表資料のお問い合わせ先）
商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：横田、服部、鈴木
電話：03-3501-1707(直通)

■消費生活用製品の重大製品事故一覧　　別　紙

1．ガス機器･石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種･型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800716	平成20年10月9日	平成20年10月16日	石油ふろがま	CK-11S	株式会社長府製作所	火災	焦げ臭いにおいがしたため確認すると、空焚き状態で、当該機器から火が出ていた。現在、原因を調査中。	滋賀県	平成19年7月27日からリコール実施
A200800717	平成20年10月9日	平成20年10月16日	石油ふろがま	CK-12JT	株式会社長府製作所	火災	当該機器のスイッチを入れたところ、異臭がし、発火した。現在、原因を調査中。	愛知県	製造から15年以上経過した製品
A200800718	平成20年10月8日	平成20年10月17日	ガスこんろ（都市ガス用）	SB-3SC-1（サンウエーブ工業㈱ブランド）	リンナイ株式会社	火災	当該製品で調理中に点火つまみ付近から炎が出たため、水をかけて消火した。事故原因は、器具栓内部の閉子（ガスを開閉する部品）に連動する作業軸と作業軸を支えるOリングに不具合があり、こんろの点火操作後、こんろ器具栓より微量のガスが漏れ、こんろの炎より着火し、樹脂製ツマミの一部分を焼損したものと考えられる。	東京都	平成9年2月13日からリコール実施
A200800722	平成20年10月11日	平成20年10月17日	屋外式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）	GRQ-201SA	株式会社ノーリツ	火災	当該機器を使用していたところ、急に水になり、異臭がしてきたため、当該機器を確認したところ発煙していた。事故原因は、供給ガス圧の変動を調整する部品（ガスガバナ）の設計不良から、長時間使用でガス圧調整のためのゴム膜（ダイヤフラム）の劣化が進み、ガス漏れが生じ、漏れたガスに引火し器具内配線類を焼損したものと考えられる。	神奈川県	平成19年6月9日からリコールを実施

2．ガス機器･石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種･型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800567	平成20年8月19日	平成20年9月3日	電気洗濯乾燥機	SW-D7R1	日本サムスン株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用していたところ、火災が発生した。事故原因は、基板上の制御部品が電気的に破壊され、別の部品（抵抗）に過電圧･電流がかかり、基板が発熱、焼損したものと思われる。	東京都	平成20年10月21日からリコールを実施
A200800714	平成20年9月29日	平成20年10月15日	除湿機	AD-80C （㈱富士通ゼネラルブランド）	三菱電機ホーム機器株式会社	火災	当該機器を使用していた部屋から火災が発生した。当該製品が火元である可能性が高いとみられ、現在、原因を調査中。	千葉県	

3．ガス機器･石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800719	平成20年10月5日	平成20年10月17日	テレビ（薄型）	火災	当該製品から異音と異臭がした。製品内部に小動物が侵入した可能性もあるが、現在、原因を調査中。	東京都	
A200800720	平成20年9月23日	平成20年10月17日	電気衣類乾燥機	火災	当該製品を使用したところ、当該製品やバスタオルなどが焼損する火災が発生した。アロマオイルを拭き取ったバスタオルを入れて洗濯･乾燥させていたことからオイルの酸化熱による自然発火の可能性があり、現在、原因を調査中。	愛媛県	
A200800721	平成20年10月6日	平成20年10月17日	電気冷凍庫	火災	当該製品付近から発煙していた。出火元も含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	

4．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200800723	平成20年8月25日	平成20年10月17日	電気冷蔵庫	重傷1名	当該製品の背面グリルスリット部に幼児が指を入れて怪我をした。販売店が展示準備のために、通路に背面を向けて当該製品を置いておいたことから、幼児が指を入れたものと考えられる。	千葉県	

電気洗濯乾燥機（管理番号：A200800567）

ガスこんろ（都市ガス用）（管理番号：A200800718）

屋外式ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）（管理番号：A200800722）

除湿器（管理番号：A200800714）